# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅳ		
担当者(Instructors)	杉谷 正次	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

#### ■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

かつてわが国のプロスポーツは、現在のように世界的に注目を集めるまで育っていませんでした。しかし、近年日本のプロ野球選手がアメリカのメジャーリーグに移籍して活躍し、さらにJリーグなどでプレーした日本人選手がヨーロッパのプロサッカーリーグで活躍するなど、日本のプロスポーツも世界的に注目されるようになってきました。 そこで、本演習では「スポーツビジネスを考える」を統一テーマに、各自が設定した研究テーマで卒業レポートを作成します。

■授業形態・授業の方法(Class form)			
授業形態(Class form)	演習		
授業の方法(Class method)	演習形式で行います。グループワークを積極的に取り入れ、ディスカッションをします。最終的には、各自が作成した卒業レポートの発表をしてもらいます。 実施方法の詳細については、初回授業で案内します。		

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)				
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分 (Media)	
第1回	オリエンテーション	シラバスをもとに本演習の目的と内容、授業の進め方等について説 明する。		
第2回	研究テーマの再検討	前期に設定した研究テーマ(卒業レポート)を再検討する。		
第3回	研究テーマに関する研究(1)	研究テーマ(卒業レポート)に関する文献・資料・データを追加収 集する。		
第4回	研究テーマに関する研究(2)	研究テーマ(卒業レポート)に関する文献・資料・データを追加収 集する。		
第5回	研究テーマに関する研究(3)	研究テーマ(卒業レポート)に関する文献・資料・データを追加収 集する。		
第6回	研究テーマに関する研究(4)	研究テーマ(卒業レポート)に関して追加収集した文献・資料・データについて再分析し、考察する。		
第7回	研究テーマに関する研究(5)	研究テーマ(卒業レポート)に関して追加収集した文献・資料・データについて再分析し、考察する。		
第8回	研究テーマに関する研究(6)	再分析結果について、全メンバーで討論する。		
第9回	研究テーマに関する研究(7)	各自が設定したし研究テーマで卒業レポートを作成する。		
第10回	研究テーマに関する研究(8)	各自が設定したし研究テーマで卒業レポートを作成する。		
第11回	研究テーマに関する研究(9)	各自が設定したし研究テーマで卒業レポートを作成する。		
第12回	卒業レポート報告(1)	各自が作成した卒業レポートの報告をし、全メンバーで討論する。		
第13回	卒業レポート報告(2)	各自が作成した卒業レポートの報告をし、全メンバーで討論する。		
第14回	研究報告	研究報告をする。		
第15回	総括	本演習を総括する。		

### ■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

事前学習(予習)として、文献・資料・データ収集などの調べ学習をする(毎回2時間程度)。 また事後学習(復習)として、前回の授業の振り返りをする(毎回2時間程度)。

#### ■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

提出された課題・卒業レポート(レジュメを含む)・研究報告については、教員およびゼミ生相互で講評を行うなど、全体で共有する機会を

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)			
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)	
思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	経営を取り巻く環境変化に関心を持ち、その変化がビジネスや社会全体に与える影響を幅広く思考し、多面的な判断の上、中長期的な課題を考えることができる。とりわけスポーツビジネスの現状と課題について考察し、今後のスポーツビジネスのあり方について、他者に自分の考えを説明することができる。	
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	スポーツビジネスに関する専門知識を深める領域を探求し、主体性を持って地域社 会の活性化や発展に貢献できる。	

## ■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written	実技試験(Practical	レポート試験(Report	授業内試験 (in-	その他(Other)
exam)	exam)	exam)	class exam)	
			70%	30%

### 授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

提出された課題・卒業レポート(レジュメを含む)を【授業内試験】の成績として評価(70点満点)し、授業参加・貢献度(研究報告・ディスカッションなど)を【その他】の成績として評価(30点満点)します。

■テキスト(Textbooks)			
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)	
1	なし		
2			
3			
4			
5			

■参考図書(references books)			
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)	
1	石川幸生・杉谷正次編著『現代スポーツビジネス』三恵社		
2	杉谷正次・石川幸生編著『現代スポーツマネジメント』三恵社		
3			
4			
5			